



2・11集会（信教の自由を守る日）

いま、天皇制を考える

— 教会はどう考えるか —

日時 2017年 2月11日(土・休) 10時~12時

講師 辻子 実さん

1950年生

日本バプテスト連盟恵泉バプテスト教会

日本バプテスト連盟靖国神社問題特別委員会協力委員

著書：『靖国の闇によろこそ』（社会評論社）、『侵略神社』（新幹社）

場 所 日本基督教団 **天満教会** 大阪市北区天神西町4-15

資料代 500円 (地下鉄「南森町」駅から徒歩5分)

主 催 日本基督教団 大阪教区

(担当「教会と天皇制」を考える特別委員会) 連絡先 072-261-0053

自衛隊は、2016年11月16日から「駆け付け警護」「宿営地の共同防護」などが新任務となりました。前の戦争では「上官の命令は、天皇の命令と心得よ」と強制され、「戦地へ行け、協力しろ」に対してNO! は言えませんでした。また戦死者を褒め称える宗教施設へ「拝礼せよ」という命令に対してもNO! は言えませんでした。「同調圧力」に弱い私たちですが、しかし今は、民主主義であり、日本国憲法が最高法規です。自衛隊が外国で殺し殺されるかもしれない現代の状況の中で今どのように祈り求め、そして闘えばよいのか。一緒に考えたいと思います。